

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成30年 2月 9日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋2階、換気空調系サービス区域送風機(B)電動機から発煙が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、初期消火を実施するとともに、消防署に119番通報。その後公設消防により鎮火確認。	G I	2月8日 公表済み

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 8 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	非放射性ドレン移送系非常用ディーゼル発電設備(A)スチームドレン系サンプポンプ操作箱撤去作業において、安全処置の許可前に当該安全処置が実施されたことが認められたため、原因調査・対策検討。	G II	
2	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(A)において、海水側水室(南側)と海水入口配管のライニング(被覆)にはく離が認められたため、当該ライニングを修理。	G III	
3	2号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(D)において、軸振れ計測値に判定基準値超えが認められたため、当該ポンプ軸を点検・修理。	G III	
4	2号機	復水補給水系高電導度廃液系受ポンプ(A)封水圧力調節弁において、弁本体継手部より封水の漏えい(漏えい量、約1秒に1滴。汚染なし)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該圧力調節弁設置配管の上流及び下流側の弁を閉し、封水の漏えいは停止。	G III	
5	3号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備冷却系付属機器入口弁及び出口弁において、シート部に漏えい(微量、汚染無し)が認められたため、当該弁を点検・修理。	G III	
6	3号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ循環ポンプ(A)出口弁において、弁棒カバーに固着の発生が認められたため、当該弁棒カバーを交換。	G III	
7	その他	消火系圧力調整用消火ポンプ(B)入口圧力指示計において、指示値不良(指示値の精度外れ)が認められたため、当該指示計を交換。	G III	
8	その他	消火系圧力調整用消火ポンプ起動用差圧検出スイッチにおいて、動作復帰値にてチャタリング(接点がONとOFFを繰り返す現象)の発生が認められたため、当該検出スイッチを交換。	G III	